

# WRO Japan シンポジウム (MS ゴシック 20P)

－ 必要な場合のみ サブタイトル MS ゴシック 12P －

○氏名 1 (MS ゴシック 12P)\*<sup>1</sup> 氏名 2\*<sup>1</sup>

○○小学校\*<sup>1</sup>

氏名 3\*<sup>2</sup>

○○学習塾\*<sup>2</sup>

キーワード： ロボット 課題解決 (2, 3個 MS ゴシック 9P)

Keywords: Robot PBL

## 1. はじめに( 章節番号は MS ゴシック 10P)

本文は MS 明朝<sup>1)</sup> 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

本文は MS 明朝 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

## 2. 教育内容( MS ゴシック 10P)

本文は MS 明朝 10P本文は MS 明朝 10P。句  
読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

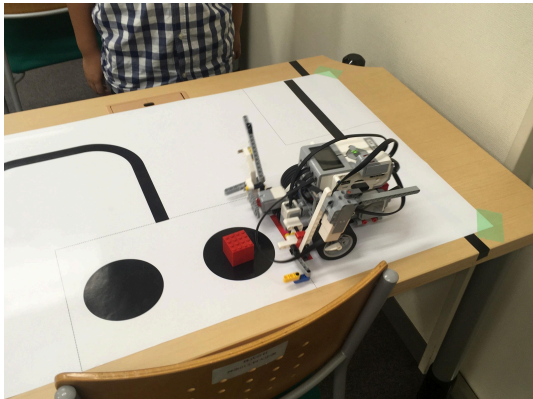


図1. 説明文 MS ゴシック 9P(写真も図として扱う)

本文は MS 明朝<sup>1)</sup> 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

本文は MS 明朝<sup>1)</sup> 10P本文は MS 明朝 10P。句  
読点は、。を使用する。本文は MS 明朝 10P  
本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

表1. 子供の取り組み結果説明文(MS ゴシック9P)

| 評価 | 人数 | 人数 2 |
|----|----|------|
| A  | 10 | 5    |
| B  | 20 | 6    |
| C  | 30 | 7    |
| D  | 40 | 8    |

## 3. 教育成果の考察

本文は MS 明朝<sup>1)</sup> 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

本文は MS 明朝 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

## 4. まとめ

本文は MS 明朝<sup>1)</sup> 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

本文は MS 明朝 10P本文は MS 明朝 10P。  
句読点は、。を使用する。本文は MS 明朝  
10P本文は MS 明朝 10P。句読点は、。を使用する。

## 参考文献(必要に応じて)

- 1) 神奈川太郎他, “ロボットを使用したプログラミング学習”, 第1回ロボット教育シンポジウム要旨集 (2020), P10-14. (MS 明朝 10P、はじめにの例のように本文中に上付き表記(黒)で示す)